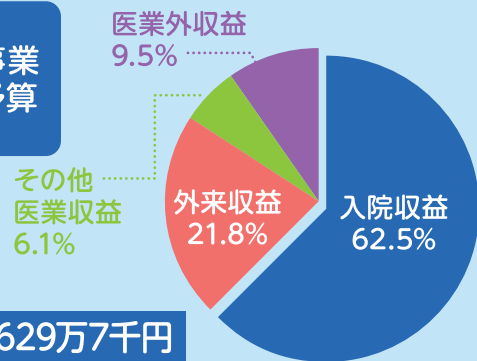


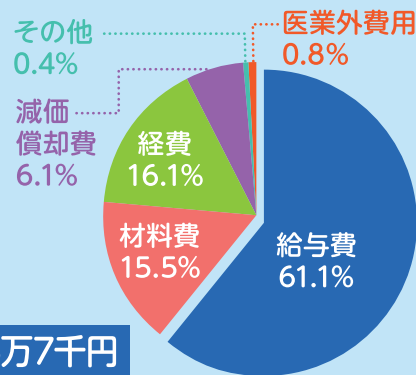
令和6年度 予算及び事業の概況

病院事業 収益予算



35億3,629万7千円

病院事業 費用予算



36億3,565万7千円

令和6年度予算事業の報告

業務の予定量		入 院	外 来
延べ患者数	人	48,290	61,717
1日平均患者数	人	132	227
診療単価	円	45,789	12,512

令和6年度予算は、事業収益で35億3,629万7千円、事業費用で36億3,565万7千円としており、令和5年5月からの新型コロナウイルス感染症5類移行後の経過措置が終了し、通常の感染症対応による医療提供体制を想定した編成となっております。

一方、診療施設等の整備として、本館建物の長寿命化を目的とし、大規模改修工事基本計画に基づき、大規模改修工事の設計業務に取り組むこととしております。また手術用顕微鏡、一般撮影用X線装置の更新をはじめとする所要の医療機器等の更新・整備を予定しているところです。

外来診療案内

※赤字は女性医師です。 令和6年6月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	土
内 科	一診	吉 川	竹 田	吉 川	竹 田	吉 川	担当医
	二診	後 一	植 山	澤 田	高 井	塩 山	—
	三診	尾 山	中 村	渡 邊	森 本	後 一	—
	四診	澤 田	堂 原 (肝臓外来)	野 木 (循環器)	—	渡 邊	—
	五診	石 原 (循環器)	—	—	—	—	—
	午後	—	—	小 嵩 (禁煙外来)	—	—	—
外 科	一診	—	—	—	—	第1・第3田村 (心臓血管外科)	吉 川 (第3のみ10時～)
	二診	明 石	杉 森	尾 原	明 石	杉 森	尾 原
整 形 外 科	一診	佐 本	荒 木	佐 本	片 山	吉 良	担当医
	二診	吉 良	森 田	担当医	—	米 田	—
	三診	—	—	吉 井	—	—	—
小 児 科	一診	阪 井	中 農	飯 田	高 川	橋 本	担当医
	二診	飯 田	高 川	橋 本	中 農	阪 井	担当医
	午後	—	予約外来 (慢性疾患) 予防接種	予約外来 (慢性疾患) 予防接種	予約外来 (慢性疾患) 予防接種	予約外来 (慢性疾患) 乳児検診	—
	アレルギー外来 午後(完全予約制)	—	—	中 農	中 農	—	—
泌 尿 器 科		望 月	望 月	望 月	望 月	中 井	望 月
皮 膚 科		—	小 川	篠 田	西 村	—	—
緩和ケア科(ホスピス外来)(完全予約制)		山 本	中 村	—	—	山 本	—
緩和ケア外来(完全予約制)		—	杉 森	杉 森	—	—	—
心療内科(精神腫瘍科)(完全予約制)		—	—	—	四 宮	—	—

診療受付時間 初診は午前8:30から午前11:00まで
再診は午前8:00から午前11:00まで
※泌尿器科診療開始時間は9:30からとなります。

休診日 第2・4土曜日、日曜日、祝日
12月29日～1月3日 年末年始休暇

※受付時間以外の時間帯で診察を希望される場合、お電話等にてお問い合わせください。
※リハビリテーション科は当面は院内患者様に限らせて頂きます。※担当医は変更となる場合があります。

◆広報誌「さわやか」についてのご意見・ご感想を募集します◆

今後の広報誌作成の参考にさせていただきたいので、皆様のお声をお聞かせください。(いただいたご意見等への個別回答は行いません)
国保中央病院ホームページの「お問合せ」よりお寄せください。
皆様のお声をお待ちしております。

お問合せフォームQRコード
※内容に「さわやか」の件とご記入ください。



国保中央病院 奈良県磯城郡田原本町大字宮古404-1 ☎0744-32-8800(代) fax 0744-32-8811(代)
訪問看護ステーション ■ホームページアドレス <https://www.kokuho-hp.or.jp/> ■メールアドレス info@kokuho-hp.or.jp
☎0744-32-8800



2024年6月号 vol.57



国保中央病院 広報誌
KOKUHO CHUO HOSPITAL

さわやか



変形性足関節症について	1
皮膚科のご紹介	2
新任医師の紹介	3
【お知らせ】	
アレルギー教室のご案内	3
糖尿病教室のご案内	3
国保中央病院への交通手段	4
外来診療表	4
広報誌へのご意見・ご感想	4

基本理念

医療の質を高めることにより、地域住民の皆様の健康保持と増進に寄与し、住民の皆様に信頼され、愛される心温かな病院を目指します。

変形性足関節症について ～人工足関節置換術での治療を中心に～

整形外科医長 森田 成紀

【変形性足関節症とは】

変形性関節症は、年齢や骨折後など様々な原因で関節に変形をきたす疾患です。よく発症する部位として知られているのは、階段を上って痛みが出るとテレビでおなじみの膝関節や股関節ですが、約4%の頻度で足関節にも変形は生じ、日本にも約100万人の患者様がいらっしやると推測されております。また、日本では正座や胡座(あぐら)など独特な生活様式から、世界と比べ変形性足関節症の発生頻度は多いとも言われております。

【変形性足関節症の治療方針】

変形性足関節症の治療は重症度によって異なりますが、初期であれば消炎鎮痛薬の処方や関節内注射、インソール作成などの保存加療で対応が可能です。ただ、中間期や末期まで病状が進行すると、手術加療が必要になる場合が多いです。特に末期にまで病状が至ると、足関節固定術や人工関節置換術などの手術加療が必要になります。

【人工足関節置換術について】

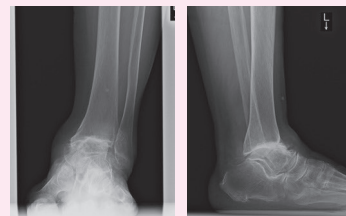
人工足関節置換術は、日本で初めてインプラントの開発を行い、治療を開始したのが奈良県立医科大学です。また世界で初めてセラミック製の人工距骨というインプラントを開発し、長期成績を報告したのも奈良医大足の外科グループです。このような、日本において最も治療実績のある人工足関節インプラントを使用し、当院では人工関節治療を実施しております。人工足関節置換術は、足関節の可動域を温存できることから、足関節固定術よりもご希望いただくことが多いです。もちろん全ての患者様に適応できるわけではありませんが、患者様の活動性などを慎重に評価の上、適応があれば人工関節置換術のご希望にも積極的に対応させていただきます。

【最後に】

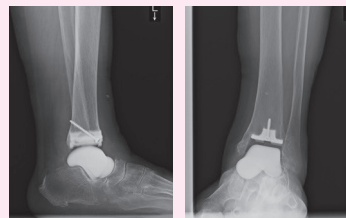
当院には、足の外科領域では世界最先端に行く奈良医大足の外科グループで勉学を積んだ足の外科医が私を含め2名在籍し、奈良医大に準じた足の外科治療を実施しております。足首の疼痛に悩まれている患者様はぜひとも当院整形外科をご受診ください。病状の診断や、その後の治療方針について積極的にご相談に乗らせていただきます。もちろん、変形性足関節症に限らず、足から足首全般の病状に関してのご相談にも積極的に対応させていただきますので、ご遠慮なくご受診ください。



変形性足関節症



人工足関節置換術





皮膚科のご紹介

皮膚科医師 西村 友紀

当院では、赤ちゃんから高齢者まで、皮膚疾患全般の診療を行っています。
皮膚科の診療日は毎週火曜日、水曜日、木曜日の午前中となっております。
皮膚のかゆみや湿疹、できもの、いぼ、傷、ニキビ、脱毛など様々なお悩みについて
お困りの方は、お気軽にご相談ください。



取り扱っている主な疾患

アトピー性皮膚炎、湿疹、接触皮膚炎(かぶれ)、じんましん、薬疹、水疱症、^{しょうせきのうほうしょう}掌蹠膿疱症、うおのめ、たこ、乾癬、皮膚腫瘍(ほくろ、粉瘤などの良性腫瘍や基底細胞癌、日光角化症、ボーエン病などの悪性腫瘍)、ニキビ、脱毛症、巻き爪、とびひ、単純ヘルペス感染症、带状疱疹、水痘、ウイルス性いぼ、水虫、皮膚カンジダ症、しもやけ、皮膚潰瘍、やけど、^{しよくそう}褥瘡(とこずれ) などです。

主な検査

- 血液検査** : 病気の診断や、重症度評価、治療の効果や副作用を確認することができます。
- 顕微鏡検査** : 水虫やカンジダといったカビや、ヒゼンダニ(人の皮膚に寄生して非常に強いかゆみを引き起こします)の検査を行います。
- ダーモスコピー** : 皮膚のほくろや腫瘍の状態をより詳しく観察することが可能です。
- 画像検査(エコー、CT)** : 腫瘍の広がりや深さ、特徴を調べることができます。
- 皮膚生検** : 皮膚病変の一部を切り取り、病理学的な検査を行います。

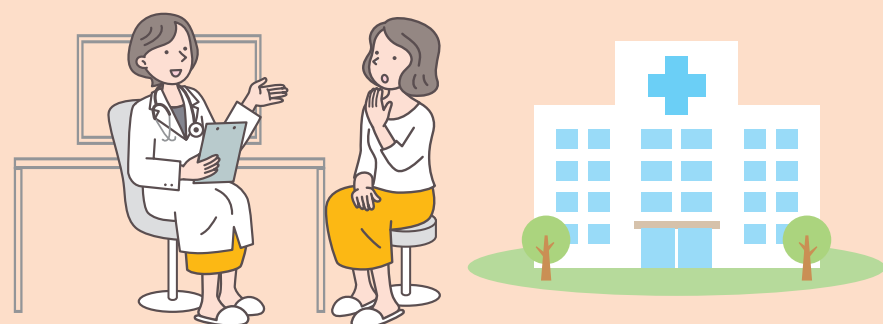
治療

塗り薬や飲み薬による治療の他、傷や火傷の処置、うおのめ・たこを削る処置、切開排膿術(皮膚を切開して膿を出す処置)、凍結療法(いぼに液体窒素をあて、凍らせて取り除く治療)などを行っています。

※精密検査や手術、入院加療が必要な場合は奈良県立医科大学附属病院など他医療機関へご紹介させていただいております。

^{しよくそう}褥瘡(とこずれ)対策

週に1回、褥瘡チーム回診による院内の褥瘡患者さんの診療を行っています。褥瘡チームは皮膚科医師、外科医師、皮膚・排泄ケア認定看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、事務スタッフなどの多職種で構成されています。回診やチームカンファレンスを通して適切な褥瘡ケアや予防が提供できるよう、様々な職種が協働しそれぞれの専門分野の視点で話し合っています。



新任医師の紹介

4月就任

内科 医師

うえ やま しゅんいち
植山 俊一



内科 医師

ご いち むね ひさ
後一 宗久



内科 医師

わた なべ だい すけ
渡邊 大輔



小児科 医師

よし むら かず ひろ
吉村 和浩



お知らせ

アレルギー教室のご案内

乳幼児スキンケア教室

令和6年6月24日(月) 13:30(WEB)
令和6年11月6日(水) 15:00(集合研修)
令和7年1月22日(水) 15:00(集合研修)

エピペン教室

令和6年6月5日(水) 15:00(集合研修) 令和6年7月29日(月) 15:00(集合研修)
令和6年8月26日(月) 15:00(集合研修) 令和6年9月9日(月) 13:30(WEB)
令和6年10月23日(水) 15:00(集合研修) 令和6年11月18日(月) 13:30(WEB)
令和6年12月20日(金) 15:00(集合研修) 令和7年1月27日(月) 13:30(WEB)
令和7年2月17日(月) 13:30(WEB) 令和7年3月5日(水) 15:00(集合研修)

喘息教室

令和6年8月5日(月) 15:00(集合研修)
令和7年3月3日(月) 13:30(WEB)

防災教室

令和6年7月24日(水) 15:00(集合研修)
令和7年2月3日(月) 13:30(WEB)

申し込み方法等については
ホームページをご確認ください



お問合せ

担当課:企画総務課 TEL 0744-32-8800
✉ kikaku1@kokuho-hp.or.jp 受付時間:平日9:00~17:00

参加無料



糖尿病教室のご案内

糖尿病について理解を深め、正しい自己管理が出来るよう支援するための教室です。

日時

令和6年6月14日(金)
令和6年7月10日(水)
令和6年8月9日(金)
令和6年10月9日(水)
令和6年12月13日(金)
令和7年2月12日(水)

講師

内科医師
整形外科医師
看護師(糖尿病療養指導士)
薬剤師・臨床検査技師
管理栄養士
理学療法士

会場:国保中央病院
緩和ケアホーム飛鳥1階「ASUKAホール」

時間:13:30~15:00

参加費:無料(申込不要)

どなたでもお気軽にご参加ください。